

《高齢者用肺炎球菌ワクチン(定期接種)》 **費用一部助成**

肺炎をおこす肺炎球菌のうち、23種類の型の菌に対する予防接種です。高齢になると重症化しやすい肺炎を予防します。

- 対象者：①接種日時点で65歳の方
②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級相当)
※ただし、①②について、過去に肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがない方に限る。
※①の対象者には、案内通知・予診票をお送りします。
- 接種費用：各医療機関の接種料から3,000円を差し引いた差額(およそ5,000円前後。事前に医療機関へお問い合わせください)。
※生活保護世帯および今年度市民税非課税世帯の方は、事前に申請し、補助券が交付されると8,000円の補助が出ます。差額はお支払いください。
- 接種方法：健康カレンダーの「市内医療機関一覧表(P19・20)」で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。市外で受ける場合は保健センターまでお問い合わせください。
- その他：国が予防接種法で定める時限措置として、70歳から100歳までの5歳きざみの年齢(70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳)の方を対象に接種を行ってきましたが、この措置は令和6年3月31日で終了となります。

《新型コロナウイルスワクチン》

自己負担なしでの新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年3月末で終了となります。現在お手元に残っている接種券は、4月以降使用できません。

- 今年の秋に予定されている定期接種の対象者：
①接種日時点で65歳以上の方
②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級相当) ※インフルエンザワクチンと同様
- ※今後の詳しい情報は、諏訪市ホームページや広報すわ等でお知らせします。
ご不明な点は、お問い合わせください。



《インフルエンザワクチン》 **費用一部助成**

インフルエンザウイルスは、その年に流行しやすいウイルスに対応できるようワクチンが変わっていきます。毎年1回(成人の場合)、流行前に予防接種を受けることをおすすめします。

- 対象者：①接種日時点で65歳以上の方
②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級相当)
- 接種時期：秋頃から実施予定
- 接種方法：健康カレンダーの「市内医療機関一覧表(P19・20)」で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。
詳しくは広報すわなどでお知らせします。

《風しんの追加的対策》

無 料

公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった男性を風しんの定期接種の対象とします。

- 対象者：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性で令和元年度以降風しんの抗体検査を未受検の方
 - 方法：対象者には別途通知します。クーポン券を利用して、まず抗体検査を受けていただき、抗体検査の結果、十分な抗体がない方は、定期接種の対象となります。
 - 接種期間：令和7年2月末まで
 - 実施医療機関等：諏訪市内の実施医療機関はP19・20を参照してください。
全国の実施機関は厚労省ホームページに掲載しています。
事業所健診や特定健診の機会にも受けられます。勤務先の企業等にお問い合わせください。
- ※ご不明な点は、保健センターまでお問い合わせください。